

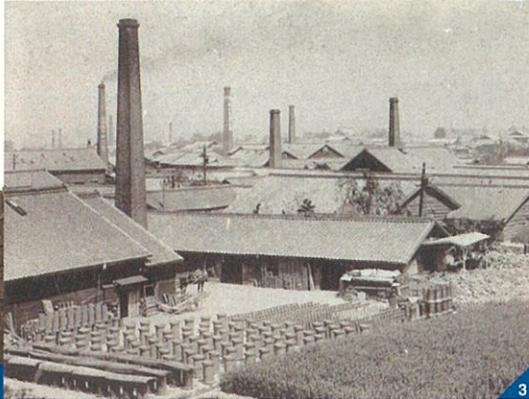
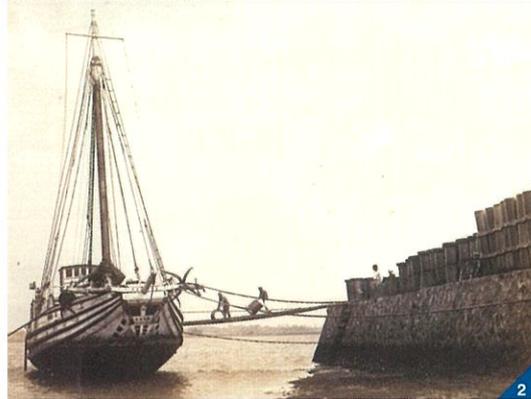
たかはま歴史・まちづくりシンポジウム②

近代における高浜の「やきもの」

「瓦・土管・日用土器」

入場無料

参加申込
不要



1:「観音寺の下(船積みを待つ土管)」20世紀(写真・高浜市立郷土資料館蔵) 2:「船積み」20世紀(写真・高浜市立郷土資料館蔵)
3: 絵はがき「工業地帯全景」大正期～昭和初期(高浜市立郷土資料館蔵)

令和2年 2月8日(土)

高浜市やきものの里
かわら美術館 1階ホール
13:30~16:30

高浜市は日本の三大瓦の一つ「三州瓦」の主要産地で、江戸時代以来、江戸(東京)を一大消費地として現代まで発展してきました。明治初期には常滑から土管づくりの技術が伝わったこともあり、その後の近代の高浜では、瓦・土管・日用土器など多種多様なやきものがつくられました。土管づくりの技術は瓦生産にも活かされるなど、「やきものまち・高浜」の発展につながっています。

今回のシンポジウムでは、高浜市において「三州瓦主要産地の礎となった近代の様相」を、同じやきものまちである常滑市との関係をふまえ明らかにしていきます。

第1部

基調講演

「土管をまとう街」

小栗康寛氏(とこなめ陶の森 資料館 学芸員)

第2部

研究発表

「近代の高浜・新川地区の日用土器生産」

豆田誠路氏(高浜市誌 近世・近代・現代部会 調査執筆員)

第3部

パネルディスカッション

コーディネーター

曲田浩和氏(高浜市誌編集委員会 委員長)

パネリスト

小栗康寛氏(とこなめ陶の森 資料館 学芸員)

豆田誠路氏(高浜市誌 近世・近代・現代部会 調査執筆員)

高木秀和氏(高浜市誌 近世・近代・現代部会 調査執筆員)

講師 小栗 康寛氏



昭和57年、愛知県名古屋市出身。

愛知学院大学大学院文学研究科を卒業後、田原市教育委員会を経て、現在は常滑市役所（とこなめ陶の森）。専門は先史考古学、常滑窯業史など。

主な企画展は『堀口捨己展—利休の茶を詠む探究者—』（とこなめ陶の森2016）、『尾川の茶の湯文化と常滑焼』（とこなめ陶の森2018）、論文は「常滑・急須の歴史」『急須でお茶を一宜興・常滑・急須めぐり』（LIXIL出版2018）、「近世・近代における土管の様相—常滑を中心に—」『江戸遺跡研究会第31回大会 遺物にみる幕末・明治』（江戸遺跡研究会2018）、「矢柄研磨器の実像を探る」『旧石器時代文化から縄文時代文化の潮流—研究の視点—』（六—書房2019）など。

発表者 豆田 誠路氏



昭和52年、和歌山県出身。

関西大学大学院文学研究科博士課程後期課程史学専攻中退。現在は碧南市教育委員会文化財課で、歴史系企画展などを担当。高浜市誌編集委員会調査執筆員。

高浜市域にも関わった展示に「遙かなる衣ヶ浦のみなど—海運と産業の歴史—」（碧南市藤井達吉現代美術館2012）がある。共著に『古地図で楽しむ三河』（風媒社2016）、『家康と播磨の藩主』（神戸新聞総合出版センター 2017）、『幕末明治の文人 山中信天翁』（天門美術館2019）など。

スケジュール

13:00 ~	開場
13:30 ~ 13:40	開会
13:40 ~ 14:30	基調講演 講師:小栗康寛氏「土管をまとう街」
14:30 ~ 14:40	休憩
14:40 ~ 15:10	研究発表 発表者:豆田誠路氏「近代の高浜・新川地区の日用土器生産」
15:10 ~ 15:20	休憩
15:20 ~ 16:20	パネルディスカッション コーディネーター:曲田浩和氏 パネリスト:小栗康寛氏、豆田誠路氏、高木秀和氏
16:20 ~ 16:30	閉会

思いやり 支え合い
手と手をつなぐ 大家族たかはま



会場案内

高浜市やきものの里 かわら美術館



〒444-1325 愛知県高浜市青木町九丁目6番地18 TEL.0566-52-3366 FAX.0566-52-8100
開館時間 / 10:00 ~ 17:00 (観覧券の販売は16:30まで)
休館日 / 月曜日・火曜日(祝日の場合は翌平日)・12月27日~1月3日

公共交通機関でお越しの場合

- 電車名鉄三河線「高浜港」駅下車徒歩10分
- 名鉄名古屋本線「知立」駅またはJR東海道本線「刈谷」駅で名鉄三河線碧南行に乗り換え市内循環バス「いきいき号」港コース「かわら美術館前」下車すぐ
- ※詳しくは(高浜市公式ホームページ「市内循環バス「いきいき号」」)をご覧ください

車でお越しの場合

- 名古屋方面からお越しの場合・知多半島道路阿久比インターから約15分・国道23号(知立バイパス)西中インターから約20分
- 豊橋方面からお越しの場合・国道23号(知立バイパス)高棚福釜インターから約15分

駐車場(無料)
乗用車 / 100台
バス(要予約) / 第1駐車場(P1)1台
第3駐車場(P3)5台



かわら美術館企画展のご案内

令和2年1月18日(土)~3月22日(日)

やきもの王国 -中世猿投窯と常滑窯-

古代に成立した「猿投窯」の影響を受けた「常滑窯」は、12世紀前半に山茶碗の生産で成立し、渥美窯の技術導入を受けたことで、大型の壺や甕の生産が始まったと考えられています。

この展覧会では、中世を代表する窯業地である常滑窯に着目し、窯業大国「愛知」の源流を検証します。

「常滑 三筋壺」1125年
高:25.5 口径:10.0 胴径:17.0 底径:6.5
今宮神社蔵 / 京都国立博物館寄託



※企画展をご覧いただくには観覧券が必要です。

防犯あいち

発行所：(公社)愛知県防犯協会連合会
名古屋市昭和区円上町26番15号
(愛知県高辻センター 2階) (052) 871-2110



愛知の花「かきつばた」

回覧



防犯あいちシンボルマーク

～年の瀬の安全をめざして～

年末の安全なまちづくり県民運動

運動の重点

- ◎ 住宅を対象とした侵入盗の防止〈年間取組事項〉
- ◎ 自動車盗の防止
- ◎ 特殊詐欺の被害防止



いよいよ一年の締めくりとなる師走がやってきました。この時季は、年末特有の社会の動きに合わせて、忙しさに心を奪われて、つい心に隙が生じ、思わぬ事件・事故に遭遇します。また、空き巣や忍込み等の住宅を対象とした侵入盗や高齢者を対象とした振り込め詐欺や女性を狙ったひったくり事件、子供を対象とした声かけ・つきまとい事案等の発生が懸念されます。

こうした事件等を未然に防ぐため

愛知県、愛知県警察、愛知県防犯協会連合会は、12月1日(日)から

12月20日(金)までの20日間「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」をスローガンに、「年末の安全なまちづくり県民運動」を行います。

期間中、「わが街・わが地域の安全・安心」をめざし、自治体、地域ボランティアの方々と連携して、多彩な地域安全活動を展開します。皆さんも、ご家庭で安全・安心について話し合ったり、地域で行われる各種行事や会合にも積極的に参加して、「安全で明るい年の瀬」と「輝かしい新年」をお迎え下さい。

◎住宅を対象とした侵入盗の防止〈年間取組事項〉

愛知県内における空き巣などの住宅を対象とした侵入盗の発生件数は、年々減少傾向にあるものの平成19年から昨年まで12年連続ワースト1位という不名誉な記録が続いてきました。本年9月末現在全国ワースト5位ですが、決して小さな数字ではありません。

●短時間の外出、在宅中、就寝中を問わず、窓やドアにカギをかけましょう。 ●留守がわからないように、新聞や郵便物、洗濯物を放置せず、夕方の外出時は門灯や室内灯を付けておきましょう。 ●SNS上で、「旅行中」などの留守とわかるような発信は控えましょう。

◎自動車盗の防止

自動車盗の場所別の被害発生状況では、一番安心できる場所であるはずの、「住宅」での被害が約半分を占めています。

●車両から離れるときは、短時間であっても「キーを抜く」「ドアロックをする」を徹底しましょう。 ●車両には、ハンドル固定装置、ナンバープレート盗難防止ネジ、タイヤロック等の複数の盗難防止装置を取り付けると効果的です。また、リレーアタックには、「金属の缶にスマートキーを入れる」「スマートキーを節電モードにする」など、スマートキーの電波を遮断する対策が有効です。

◎特殊詐欺の被害防止

詐欺グループは、金銭を騙し取る目的のためには手段を選びません。

●警察官や金融機関などが、キャッシュカードの交換手続き等のため、各家庭を訪問したり、役所や金融機関がATMで還付金の受け取りを指示することは絶対ありませんので、そのような電話に応じないよう注意しましょう。 ●言葉巧みな犯人と会話しないで済むように、在宅時でも常時、留守番電話に設定したり、被害防止機能付き電話機等の被害防止機器を活用したりしましょう。 ●子供や孫を名乗る人物から今までと違う電話番号を教えられたら、必ず変更前の番号にかけて確認するなど、正しい連絡先を自分で調べる習慣を持ちましょう。



令和元年9月末 犯罪発生状況について

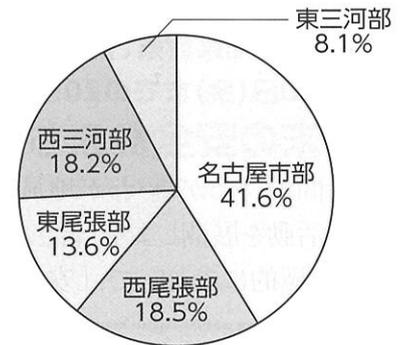
令和元年9月末(暫定値)の愛知県内における刑法犯認知件数は37,902件と、前年同期に比べ3,418件(8.3%)減少しています。9月末時点で侵入盗は全国ワースト4位、住宅対象侵入盗は全国ワースト5位ですが、依然多発しており、また、ひったくり、性犯罪は増加しています。

令和元年	刑法犯	侵入盗	住宅対象侵入盗	うち)空き巣	うち)忍込み	うち)居空き	自転車盗	オートバイ盗	
	9月末	37,902	3,012	1,452	1,033	354	65	7,536	456
前年比 (暫定値)		-3,418	-757	-713	-519	-166	-28	-212	-104
		-8.3%	-20.1%	-32.9%	-33.4%	-31.9%	-30.1%	-2.7%	-18.6%
		自動車関連窃盗	自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	ひったくり	自動販売機ねらい	強盗	性犯罪
認知件数(件)		3,372	530	1,833	1,009	94	473	87	297
増減(件)		-1,089	-141	-342	-606	+9	-61	-12	+21
増減比(%)		-24.4%	-21.0%	-15.7%	-37.5%	+10.6%	-11.4%	-12.1%	+7.6%

※住宅対象侵入盗～空き巣、忍込み、居空きの合計 ※性犯罪～強姦、強制わいせつを合計 ※本統計資料の数値は暫定値であり、令和2年2月1日に確定します。

地域別発生状況(刑法犯)

	R1年		H30年		増減	
	認知件数	構成率	認知件数	構成率	認知件数	増減率
名古屋市部	15,761	41.6%	17,162	41.5%	-1,401	-8.2%
西尾張部	7,017	18.5%	8,034	19.4%	-1,017	-12.7%
東尾張部	5,159	13.6%	5,488	13.3%	-329	-6.0%
西三河部	6,882	18.2%	7,613	18.4%	-731	-9.6%
東三河部	3,083	8.1%	3,023	7.3%	+60	+2.0%
合計	37,902	100.0%	41,320	100.0%	-3,418	-8.3%



※地域別区分(警察署単位) 西尾張部=西枇杷・小牧・江南・犬山・一宮・稲沢・津島・蟹江 東尾張部=愛知・瀬戸・春日井・知多・半田・東海・常滑・中部空港

西三河部=刈谷・碧南・安城・西尾・岡崎・豊田・足助 東三河部=設楽・新城・豊川・蒲郡・豊橋・田原 (出典:愛知県警察本部 生活安全総務課)



住宅ドロボウ通報応援制度が開始!

住宅ドロボウの検挙につながる通報や情報提供をしていただいた方に、愛知県住宅防犯対策協議会より〈報奨金 10,000円〉が贈呈されます*。
 エンジンをつけたままの不審車両やウロウロする不審者を見つけた際は、迷わず警察に通報してください。

*一定の条件があります。詳しくは協議会HPをご覧ください。

愛知県警察 生活安全総務課

“表紙の
県民運動統一ポスター
で一言”

写真は、刈谷ハイウェイオアシス内をパトロールする刈谷地域安全パトロール隊の皆さんです。同隊は、平成7年他の団体に先駆けて発足したパトロール隊です。

愛知県民大会

10月16日(水)、日本特殊陶業市民会館フォレストホールにおいて、「2019年度安全なまちづくり愛知県民大会～地域安全・暴力追放～」が、知事出席のもと盛大に開催されました。

席上永年にわたり、地域において地道にボランティア活動に参加していただいている方々に対して、知事・本部長・防犯協会連合会長から感謝状の贈呈が行われ、併せて、防犯栄誉章等の披露、伝達がありました。

また、来賓を代表して愛知県議会副議長の祝辞があり、大会宣言のあと全員で防犯スローガン『犯罪にあわない』『犯罪を起こさせない』『犯罪を見逃さない』等の唱和を行い、運動の一層の盛り上りを図りました。



防犯栄誉章(金・銀・銅)・防犯功労団体表彰・功労ボランティア団体表彰

9月26日(木)、東京明治記念館において開催された、「令和元年全国地域安全運動中央大会」〈(公財)全国防犯協会連合会、警察庁〉の席で、全国で多年にわたり地域安全運動に尽力された功労者・団体の表彰式がとり行われました。その後、10月16日(水)に開催された愛知県民大会で、当県受賞者44名・2団体の方々の、防犯栄誉章等の披露・伝達が行われました。

順不同(敬称略)

●防犯栄誉金章(警察庁長官・全防連会長連名表彰)5名

小嶋 忠 信 (春日井)	水谷 和 司 (一宮)	長坂 洋 一 (岡崎額田)
本多 克 弘 (新城)	小田 喜代春 (蒲郡)	

●防犯功労団体表彰(警察庁長官・全防連会長連名表彰)1団体

新知コミュニティ (知多)

●防犯栄誉銀章(警察庁長官・全防連会長連名表彰)10名

大崎 俊彦 (東)	堀場 光二 (西)	箕浦 憲二 (天白)
今枝 十兵 (犬山扶桑)	伊藤 憲一 (津島)	早川 豊 (東海大府)
加藤 哲 (西尾)	藪下 順子 (足助)	瀧川 正喜 (新城)
谷野 泰弘 (豊橋)		

●防犯栄誉銅章(全防連会長表彰)29名

高井 勤一 (千種)	原田 勝弘 (東)	犬飼 忠臣 (北)
滝 英雄 (西)	山田 憲昭 (中村)	上原 邦雄 (中)
伊藤 義文 (熱田)	小澤 克巳 (中川)	大羽 準夫 (南)
竹内 憲二 (緑)	渡部 軍治 (天白)	小澤 淑男 (春日井)
岩瀬 勝己 (小牧)	松浦 代助 (江南)	小宮 岡克年 (犬山扶桑)
大橋 民佳 (一宮)	立松 みや子 (津島)	平野 克彦 (海部南部)
久野 祥子 (東海大府)	富田 英子 (常滑)	山下 邦彦 (碧南高浜)
沓名 典昭 (安城知立)	大竹 玲子 (西尾)	鈴木 木弘一 (岡崎額田)
小島 銚三 (豊田・みよし)	中西 光弘 (新城)	小森 弘巳 (豊川)
大羽 勝一 (豊橋)	濱島 富次 (県防連)	

●功労ボランティア団体表彰(全防連会長表彰)1団体

稲葉地学区防犯協議会 (中村)

各地区防犯協会の活動だより

中村



名古屋駅前において、コノハキッズの連れ去り防止(つみきおに)防犯講話、高校生の和太鼓の演奏等により安全なまちづくりキャンペーンを盛り上げました。

天白



防犯少年団が天白区マンション防犯協会役員と八事フランテ前において、侵入盗防止、振り込め詐欺防止等の初防犯広報を行いました。

稲沢



稲沢東高校、稲沢高校、杏和高校の生徒さんに一日警察官を委嘱し、リーフウォーク稲沢で、非行防止と犯罪被害防止のキャンペーンを行いました。(キャラクター いなッピー)

海部南部



弥富市歴史民俗資料館で、同館おもてなし職員白文鳥「ぶんちゃん」が一日警察署鳥に委嘱され、桜小学校の防犯少年団と一緒に防犯を呼び掛けました。

東海大府



東海市芸術劇場前において、東海大府金融機関防犯協会の一日警察官による振り込め詐欺防止キャンペーンを行いました。

田原



田原市内の金融機関女子職員が一日警察官になってセントファレ中央公園などで特殊詐欺防止のキャンペーンを行いました。

岡崎



岡崎額田防犯団体連絡協議会では、岡崎市図書館交流プラザリブラホールにおいて、地域安全決起大会を開催し、岡崎商業高校の女子生徒が大会宣言を読み上げる等、地域住民の防犯意識の高揚を図りました。

設楽



田口高校ボランティア部の皆さんと田口小学校で、連れ去り被害防止の広報啓発、下校指導を行いました。設楽町の「とましーちゃん」も応援に駆けつけてくれました。

令和元年 地域安全運動ポスター・標語・青パト写真コンクール優秀作品

(公社)愛知県防犯協会連合会長表彰

ポスターの部

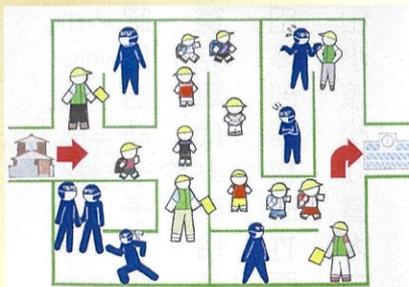
子供・女性の犯罪被害防止

愛知県最優秀



玉田 楓さん(一宮市立木曾川中学校3年)

全国優秀



江崎 駈くん(一宮市立木曾川中学校3年)

写真の部

青色回転灯装備車の活動中の写真

愛知県最優秀



柴田久雄さん(中川区 五反田学区防犯パトロール隊)

標語の部

子供・女性の犯罪被害防止

愛知県最優秀

『助け合い、地域で守る、子の笑顔』

内藤 静さん

(総合警備保障(株)豊橋支社 警備課)

にこにこ健康ニュース 第2号

参加者募集

♪リズムに合わせて健康体操♪



音楽に合わせて、メタボ予防や代謝アップできるような体操をします。

肩や膝が痛くて...などの悩みをお持ちの方も、内容は参加された方に合わせて当日決めていくため、安心して参加していただけます。

また健康づくり推進委員きたグループより、今年のテーマである「野菜をたべよう」のお話をします。お楽しみにしてください！

日時：令和2年1月19日（日）

13：30～14：30（受付は13：00～）

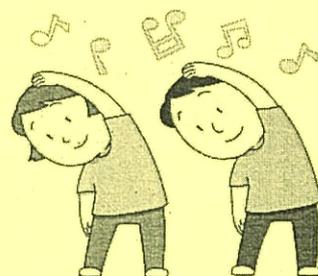
場所：吉浜ふれあいプラザ

対象：年齢・性別は問いません。吉浜地区以外の方も参加できます。

持ち物：動きやすい服装、バスタオル、水分補給できるもの

申し込み：1月10日（金）までに健康推進グループへお申込みください。

定員（20名）になり次第、締め切ります。



申し込み先：いきいき広場内 健康推進グループ TEL：(0566)52-9871

報告

令和元年10月20日（日）、ふれあいフェスタにて、各種測定（血圧、体組成、骨密度）やパネル展示、子ども向けのバランスボードを行いました。たくさんの方に参加していただき、ありがとうございました。



【問合せ先】

高浜市健康推進グループ TEL：52-9871 担当：鈴木利花・鈴木理世・早川

回 覧

令和元年11月21日

稗田町町内会の皆様へ

高浜まちづくり協議会
理事長 菱田 倉三郎
わがまちグループリーダー
岡本 信夫

稗田川沿い道路草刈り協力のお礼

11月2日（土）に実施しました「高浜まちづくり協議会稗田川草刈り」の際は、多くの皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。

また、ご通行中の皆様並びに、近隣にお住まいの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

おかげさまで、水辺のスポット周辺の草刈りと樹木の剪定及び、水仙の植栽を行い、総量320kgを回収することができました。

微力ではありますが、来年度も1～2回実施する予定ですので、変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。



(事前説明)



(回収作業)



(刈り取った草)

連絡先 高浜まちづくり協議会 (高浜ふれあいプラザ)

電話・FAX 87-9112

E-mail hamapla@katch.ne.jp

連絡時間 年末年始を除く毎日 午前9時～午後5時

思いやり 支え合い
手と手をつなぐ
大家族たかはま
～高浜市が目指すまのキャッチフレーズ～



ちょうどいいまち
ちょっといいまち
これまでもこれからも
2020高浜市50th

